



社会 データ編

★：第三者保証対象項目

1 人材関連

基礎データ

■ 従業員数・平均年齢／勤続年数・平均給与

項目		2019年度	2020年度	2021年度	
従業員数(人) 住友化学グループ	合計	33,586	34,743	34,703★	
	男女別	男性	25,005	25,740	25,582★
		女性	8,581	9,003	9,121★
		女性社員比率(%)	25.5	25.9	26.3
住友化学	合計	6,214	6,277	6,488★	
	男女別	男性	5,269	5,299	5,464★
		女性	945	978	1,024★
		女性社員比率(%)	15.2	15.6	15.8
国内連結	合計	12,292	12,486	12,242★	
	男女別	男性	9,521	9,610	9,373★
		女性	2,771	2,876	2,869★
		女性社員比率(%)	22.5	23.0	23.4
海外連結	合計	15,080	15,980	15,973★	
	男女別	男性	10,215	10,831	10,745★
		女性	4,865	5,149	5,228★
		女性社員比率(%)	32.3	32.2	32.7
従業員のうち、外国籍社員数(人) 住友化学		78	76	71	
平均年齢(歳) 住友化学		40.9	41.0	41.2	
	男女別	男性	41.1	41.2	41.5
		女性	40.1	40.0	39.9
平均勤続年数(年) 住友化学		15.3	15.5	15.4	
	男女別	男性	15.4	15.7	15.6
		女性	14.5	14.5	14.0
平均年間給与(円) 住友化学		8,906,426	8,557,134	8,835,658	
平均月例賃金(円) 住友化学		323,872	327,761	332,434	
	男女別	男性	324,170	328,711	333,912
		女性	322,537	323,577	326,164

(注)・各年度3月末現在。従業員数には、嘱託、パートタイマー、派遣社員、連結会社外への出向者は含まず。なお、連結会社外からの受け入れ出向者を含む
・平均月例賃金は一般社員のもの(毎年8月現在)で、処遇は同一労働で差はなく、男女差は年齢構成・等級構成の違いなどによるもの



社会 データ編

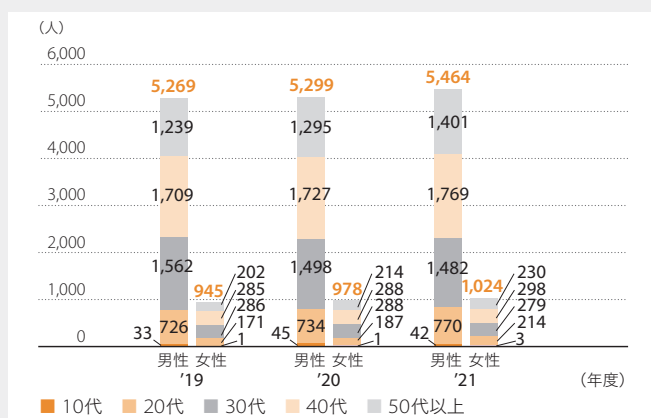
■ 地域別/男女別人員数 (住友化学グループ)

(人)

項目		2019年度	2020年度	2021年度
日本	合計	18,505	18,762	18,729
	男性	14,789	14,908	14,836
	女性	3,716	3,854	3,893
アジア	合計	10,825	10,836	10,602
	男性	7,788	7,819	7,650
	女性	3,037	3,017	2,952
北米	合計	3,214	3,466	3,676
	男性	1,730	1,822	1,905
	女性	1,484	1,644	1,771
中・南米	合計	191	865	942
	男性	130	636	680
	女性	61	229	262
欧州	合計	618	586	575
	男性	429	395	384
	女性	189	191	191
中東・アフリカ	合計	134	122	77
	男性	93	86	55
	女性	41	36	22
オセアニア	合計	99	106	102
	男性	46	74	72
	女性	53	32	30
合計	総計	33,586	34,743	34,703

(注) 各年度3月末現在

■ 年齢構造と分布 (住友化学)





社会 データ編

■ 新卒・中途採用数／中途採用比率(住友化学)

実績		2019年度	2020年度	2021年度
新卒(人)	男性	138	168	153
	女性	51	55	39
	合計	189	223	192
中途採用(人)	男性	27	21	66
	女性	8	3	7
	合計	35	24	73
中途採用比率(%)	合計	15.6	9.7	27.5

■ インターンシップ(住友化学)

(人)

実績	2019年度	2020年度	2021年度
国内大学生	483	727	196
海外大学生	4	0	0

■ 離職者数／離職率(住友化学)

	2019年度			2020年度			2021年度		
	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性
自己都合退職者(人)	62	53	9	67	56	11	90	71	19
自己都合離職率(%)	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.4	1.3	1.9

■ 新卒入社者の定着状況(住友化学)

	男性	女性
2019年4月新卒入社者(人)	136	50
うち2022年4月在籍者(人)	124	49
新卒3年後定着率(%)	91	98

DE&I推進

■ 役職登用状況(住友化学) 2022年4月1日現在

	女性(人)	男性(人)	外国人(人)	女性比率(%)
管理社員*	139	1,844	16	7.0
うち部長以上	13	464	2	2.7
役員	2	47	3	4.1
うち執行役員	1	31	3	3.1

※ 課長相当職以上の合計人数・割合



社会 データ編

■ 管理社員／一般社員数、女性社員比率（住友化学グループ）

		2019年度	2020年度	2021年度
管理社員	男性(人)	8,594	8,710	9,242
	女性(人)	1,743	1,750	2,604
	合計(人)	10,337	10,460	11,846
	女性社員比率(%)	16.9	16.7	22.0
一般社員	男性(人)	16,411	17,030	16,340
	女性(人)	6,838	7,253	6,517
	合計(人)	23,249	24,283	22,857
	女性社員比率(%)	29.4	29.9	28.5
総合計		33,586	34,743	34,703

(注) 各年度3月末現在

ワーク・ライフ・バランス

■ 有給休暇取得率（住友化学）

	2019年度	2020年度	2021年度
付与日数(日)	20.0	20.0	20.0
取得日数(日)	14.7	14.4	15.2
取得率(%)	73.9	72.2	76.2

■ 平均残業時間（住友化学）

(時間/月)

	2019年度	2020年度	2021年度
平均残業時間	20.7	20.7	21.5

■ 育児休業を取得した社員の復職率（住友化学）

(%)

	2019年度	2020年度		2021年度	
	女性	男性	女性	男性	女性
年度内に育児休業を終了した社員のうち、 職場復帰した社員の割合	100.0	100.0	100.0	100.0	99.0

■ ボランティア休暇制度利用者数（住友化学）

(人)

	制度有無	2019年度	2020年度	2021年度
ボランティア休暇	有	21	3	4



社会 データ編

2 労働安全衛生・保安防災

労働安全衛生マネジメントシステム[※]

当社5工場において、労働安全衛生マネジメントシステムの国際規格である「ISO45001」を取得し、運用を行っています。うち、2工場では、ISO45001 (JISQ45001)に日常の安全衛生活動などに関する要求事項が追加された国内規格である「JISQ45100」の認証をJISHA(中央労働災害防止協会)より同時に取得しています。残りの工場についても、ISO45001さらにはJISQ45100の認証取得に向け準備を進めています。

当社では、2009年度までに全ての工場・研究所においてJISHAよりOSHMSの認証を取得しましたが、その後、研究所は自主的運用に切り替えるとともに、工場はISO45001への切り替えを進め、現在、1工場(4事業所)が、JISHA方式のOSHMSの認証取得を継続しています(JISHA方式のOSHMSはOHSAS18001の要求事項を包含しています)。

※ 労働安全衛生マネジメントシステムの適用範囲：当社工場・研究所で働く社員(嘱託、パート・アルバイト、派遣社員を含む)

JISHA(中央労働災害防止協会)ウェブサイト

(和文) <https://www.jisha.or.jp/about/index.html>

(英文) <https://www.jisha.or.jp/english/index.html>

ISO45001 / JISQ45100 認証取得状況 (住友化学)

事業所名	登録番号	取得年月
大阪工場	ISO45001 : JISHA-O-31	2020年4月
同上	JISQ45100 : JISHA-31	2020年4月
千葉工場	ISO45001 : JISHA-O-61	2021年6月
同上	JISQ45100 : JISHA-61	2021年6月
三沢工場	ISO45001 : JQA-OH0346	2021年7月
愛媛工場	ISO45001 : JCQA-O-0102	2021年9月
大江工場	ISO45001 : JCQA-O-0106	2022年2月

JISHA方式OSHMS 認証取得状況 (住友化学)

事業所名	登録番号	取得年月
大分工場	06-44-1	2006年 7月
大分工場(歌島)	09-27-14	2009年 1月
大分工場(岐阜プラント)	09-21-6	2009年 2月
大分工場(岡山プラント)	09-33-7	2009年 2月



社会 データ編

大臣認定に基づく高圧ガス自主保安管理

住友化学は、愛媛工場および千葉工場において「高圧ガス保安法」に基づく「認定（完成・保安）検査実施者」の認定を継続的に更新しています。この認定は、保安管理技術レベルが優れ、法で規定される保安管理システムの要件を満たすと認められた事業所に与えられます。この認定を取得した事業所は、国や県などの行政機関に代わって、自らプラントの完成検査や保安検査を実施することができます。

■ 「認定（完成・保安）検査実施者」取得状況

工場	地区	認定開始年	認定更新年月	認定施設数
愛媛工場	新居浜	2002年	2018年3月	13
	菊本	2002年	2018年3月	4
千葉工場	姉崎	1987年	2019年5月	8
	袖ヶ浦	1987年	2019年5月	15

(注) 認定施設数は認定更新時の数値



社会 データ編

休業無災害表彰基準と実績(2022年5月末現在)

住友化学従業員および協力会社従業員に対して、事業所(工場・研究所)ごとに休業無災害継続時間の基準を設定し、各基準を達成することにより「社長安全表彰」を行っています。

■ 住友化学(工場、研究所)従業員

事業所名	社長安全表彰基準※1	基準達成状況
愛媛工場	300万時間	休業無災害600万時間に向けて活動中
大江工場※2	300万時間	休業無災害900万時間に向けて活動中
千葉工場	300万時間	休業無災害600万時間に向けて活動中
大阪工場	300万時間	休業無災害2,400万時間に向けて活動中
大分工場※3	150万時間	休業無災害300万時間に向けて活動中
三沢工場	30カ月	2020年2月に休業災害発生、休業無災害30カ月に向けて活動中
健康・農業関連事業研究所	30カ月	休業無災害90カ月に向けて活動中
筑波地区研究所※4	30カ月	休業無災害420カ月に向けて活動中

■ 住友化学(工場、研究所)内の協力会社従業員

事業所名	社長安全表彰基準※1	基準達成状況
愛媛協力会(保全)	24カ月	2021年11月に休業災害発生、休業無災害24カ月に向けて活動中
愛媛協力会(物流)	24カ月	休業無災害48カ月に向けて活動中
大江協力会(保全)	48カ月	休業無災害192カ月に向けて活動中
大江協力会(物流)	48カ月	休業無災害192カ月に向けて活動中
千葉協力会(保全)	24カ月	2022年5月に休業災害発生、休業無災害24カ月に向けて活動中
千葉協力会(物流)	24カ月	休業無災害48カ月に向けて活動中
大阪協力会	24カ月	2021年11月に休業災害発生、休業無災害24カ月に向けて活動中
大分協力会	24カ月	休業無災害144カ月に向けて活動中
岡山協力会	48カ月	2020年11月に休業災害発生、休業無災害48カ月に向けて活動中
岐阜協力会	48カ月	休業無災害192カ月に向けて活動中
三沢工場	48カ月	2019年9月に休業災害発生、休業無災害48カ月に向けて活動中
健康・農業関連事業研究所	48カ月	休業無災害288カ月に向けて活動中
筑波地区研究所※4	48カ月	休業無災害144カ月に向けて活動中

※1 休業無災害継続時間

※2 住化アッセンブリーテクノ株式会社を含む

※3 歌島試製部、岐阜プラント、岡山プラントを含む

※4 先端材料開発研究所(筑波)とエネルギー・機能材料研究所(筑波)



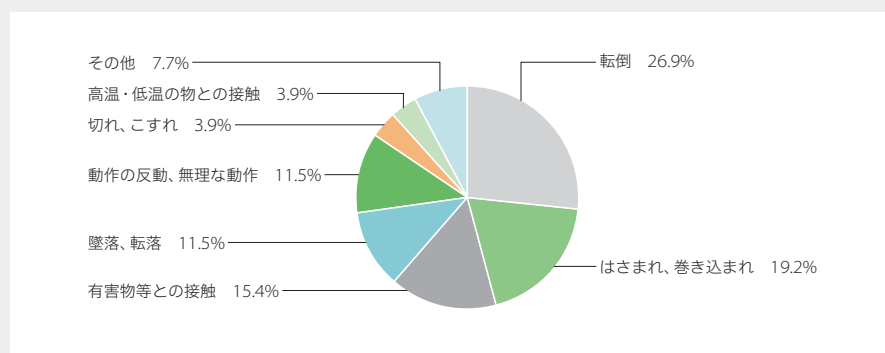
社会 データ編

安全成績

■ 休業災害発生状況 (住友化学グループ※1)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
件数	35	27	40 ^{※2}	26
度数率	0.58	0.42	0.46 ^{※2}	0.29
死亡災害件数 (契約社員以外)	1	0	0	1
死亡災害件数 (契約社員)	1	0	0	0

■ 2021年度 休業災害の型分類 (住友化学グループ※1)



※1 労働安全衛生におけるグループの定義を2020年度に変更
 ~2019年度：住友化学（協賛会社、その他を含む）および国内外連結経営会社
 2020年度～：住友化学（協賛会社、その他を含む）および国内外連結子会社

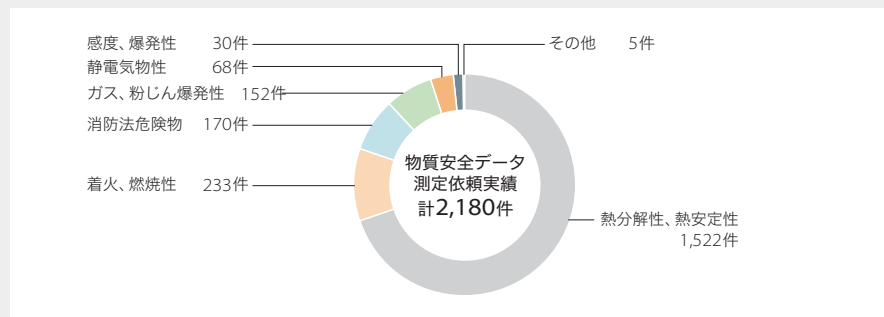
※2 2020年度に発生した災害案件において、2021年度中に休業災害として認定した災害案件があり、これに伴い、当該災害案件を2020年度の労働災害件数に追加し、休業災害度数率（住友化学および住友化学グループ）を修正



社会 データ編

保安防災実績

2021年度 物質安全データ測定依頼実績 (住友化学グループ※)



※ 住友化学(協力会社、その他を含む)および国内外連結経営会社

生産安全基盤センター安全工学グループでは、化学プロセスの火災・爆発の災害防止のため、プロセスの安全性の検討・評価と安全対策の研究、物質安全データの測定と評価の研究、保安技術の蓄積とそのデータベース化、安全技術者の育成などを行っています。2021年度の物質安全データ測定依頼件数は、住友化学内からは2,019件、グループ会社からは161件、合計2,180件でした。

プロセス安全検討会議の開催数 (住友化学)

年度	研究開発段階		工業化段階		
	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
2018	24	38	27	91	24
2019	25	17	30	67	21
2020	26	28	16	91	22
2021	25	38	30	91	29

住友化学では、新規プロセスの開発時、研究開発から工業化の各ステップで「プロセス安全検討会議(レベル1~5)」を開催し、プロセス安全性の評価結果や安全対策が適切であることを確認しています。

保安情報データベース(住友化学)

	件数	2021年3月末比
防災技術情報	21,157	464増
事故原因調査	2,614	89増
事故情報	20,998	95増
2022年3月末現在	44,769	648増

国内外の事故情報を収集し、その抄録をデータとして登録しており、2022年3月末現在で44,769件(2021年3月末は44,121件)のデータが収録されています。各工場や研究所の従業員全てが、各自の端末から登録情報を検索できるシステムです。これらの保安情報は、プロセス危険性評価、事例検討による類似災害の防止などに活用しています。また、事故などの必要な情報をグループ会社へも提供しています。



社会 データ編

3 プロダクト stewardship・製品安全・品質保証

品質マネジメントシステム

■ ISO9001 認証取得状況 (住友化学)

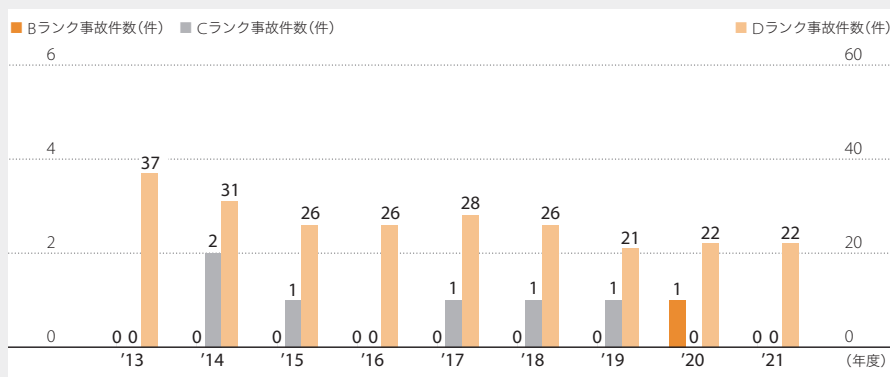
工場名	登録番号	取得年月
愛媛工場	JCQA-0019	1994年 10月
	JET-0847	2009年 8月
千葉工場	JQA-0829	1995年 3月
大阪工場	JQA-0721	1994年 12月
大分工場 (岐阜プラント)※	JQA-1069	1995年 12月
大分工場 (岡山プラント)	JSAQ-2904	2020年 10月
三沢工場	JQA-0752	1994年 12月
大江工場	JET-0829	1998年 4月
	JCQA-1720	2010年 1月

※ 大分工場 (岐阜プラント)は、GMP (医薬品等の製造管理および品質管理の基準)の管理を行っている

物流品質保証

2021年度の物流品質事故の発生件数は、Dランクが22件でした。そのうち12件は誤出荷・誤納入といったお客さまの製品の品質に大きな問題を及ぼしかねないものでした。今後も再発防止策の推進ならびに水平展開の実施等、物流品質事故の削減に取り組んでいきます。

■ お客さまに影響を及ぼす物流事故件数の推移 (住友化学※)



(注) ・各ランクは当社事故基準による。影響度はA>B>C>D

- ・重大な事故はAランク (発生なし)
- ・住友化学が受委託している物流業務範囲で発生した事故

※ 住友化学の事業所構内に工場を持つ一部国内グループ会社を含む